

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜工業高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和4年2月9日(水)
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会 長	岩田 勝美	(株)岩田鉄工所 代表取締役
副会長	青木 秀益	育友会会長
委 員	大野 千春	地域住民代表
	岡島 佑亮	(株)光製作所 総務部 係長
	加藤 大武	(株)加藤組 代表取締役
	木下 詩乃	育友会副会長
	駒瀬 典子	羽島保護区更生保護サポートセンター センター長
	佐溝 勝樹	地域住民代表
	杉山 明	名古屋鉄道(株) 笠松駅駅長
	種村 久子	地域住民代表
学校側	森 保	校長
	上村さとみ	事務部長
	中村 豊	副校長
	土田 公成	教頭
	高木 裕直	教頭
	阿部 光明	教務主任
	柴田 祐一	生徒指導主事
	前川 隆英	進路指導主事
	草壁 善則	工業部長
	河島 正弘	特別活動部長
	笹岡 美穂	図書部長
	米澤 剛志	保健主事
	中川 博文	環境・安全部長
	赤塚 孔彦	渉外部長

5 会議の概要

(1) 自己評価・学校関係評価について【全日制】

①教務部について

意見1：コロナ禍で厳しい状況の中、行事の縮小など様々な点で保護者の理解を得られているのは安心できる。

意見2：中学校の保護者からは、学校を見学したい要望が多い。保護者の学校見学の機会を検討してほしい。

意見3：基礎学力定着のため、朝学習や学習会を実施し手厚い指導がなされておりよい。

意見4：大変魅力のある学校だと思うので、今後も積極的にPRしてほしい。

②生徒指導部について

意見1：生徒自らが、進んで学校に来る事ができる環境であることは大切である。生徒にとって何がよい活動であったかを洗い出し、今後の入学生にも活かしてほしい。

意見2：生徒指導部の取組が保護者に伝わらないことが非常に残念だが、しっかり指導していることがよくわかった。今後も継続して指導してほしい。

意見3：いじめ防止は、学校全体で取り組む必要がある。情報を共有し、全職員で注意深く生徒を見ていられるのはとてもよいことである。先生方の目、生徒たちの目、地域の目などさまざまな視点で見守ることが重要である。

③進路指導部について

意見1：インターンシップこそ出来なかったが、諸先輩方や外部講師を迎え、実体験の生の声を聴くことは生徒達にはとてもよい取組である。

意見2：生徒たちがよりよい進路選択ができるような機会を多く設けるなど、保護者も含め先を見込んだ対応が必要である。

意見3：卒業生に追跡調査をしているようなので、調査結果を分析することで早期離職の防止やアフターケアができるのではないかと。

④特別活動部について

意見1：コロナ禍で活動が制限される中、アンケートの肯定的回答が伸びていることから、創意工夫されしっかり取り組んでいると考えている。来年度も感染対策等、工夫しながらできる限り行事や活動できる場を設けてほしい。

⑤図書部について

意見1：「先生からの推薦図書紹介」については、生徒たちの将来の大きな励みになるためぜひ続けてほしい。

⑥保健厚生部について

意見1：新型コロナ感染対策に苦勞されているが、インフルエンザ等の対策にもつながると思うので、今まで同様、予防・啓発活動を継続してほしい。

意見2：新型コロナ対策については、個々の生徒に理解されているとは思えない。自己理解と行動が結びつく取組が大切である。

意見3：鉄道施設内を利用する際のコロナ感染予防を徹底してほしい。また、若年者の鉄道での自殺が増加している。保護者と連携を取りメンタルヘルスケアの取組もお願いしたい。

⑦環境安全部について

意見1：生徒一人一人の美化意識を向上させることが必要である。ごみの分別や処理の仕方、施設整備や教室は来た時よりも綺麗にして帰る等、心がけると快適に過ごせるのではないかと。美化意識が向上するように継続して啓発活動をしてほしい。

意見2：駅、列車内での犯罪が増加している。より安全教育・安全意識の向上に努めてほしい。笠松駅構内での自転車利用については、事故防止のため細心の注意をお願いしたい。

⑧渉外部について

意見1：すぐメールの活用がとても活きている。保護者へダイレクトに案内が届くのは、とても有効である。

意見2：保護者の参加意識が強いのは、学校にとっても心強いのではないかと。来年度も感染対策をしながら、できるだけ多くの行事に保護者が参加できるとよい。

⑨スクール・ポリシーについて

意見1：コロナ禍で社会環境が大きく変わり、夢を持てる経験がなかなか難しい状況になっている。是非とも夢に挑戦できる生徒の醸成をお願いしたい。

意見2：教育目標である「魅力ある工業教育」を目指して、3つのポリシーを明確にして先生と生徒が一丸となる指標が示されているので期待している。さらに広めてほしい。

(2) 自己評価・学校関係評価について【定時制】

①学校経営について

- 意見1：生徒アンケートの評価が高いというのは心強い。
- 意見2：評価に「A」が多いのが素晴らしいが、一つ「C」が見られるのが残念である。
- 意見3：資格取得等社会で活躍できるような教育を継続してほしい。
- 意見4：一人でも多くの生徒を大切に卒業まで導き守っていけるように育友会としても応援したい。
- 意見5：アンケート結果において、高い評価を受けている学習指導や安全指導が徹底されていて生徒のための活動がしっかり現れている。

②教務部について

- 意見1：全職員による授業参観というのは、とてもよい取組であると感心した。先生方全員で生徒を見守っていると感じられる。
- 意見2：ICT機器の有効活用の推進を引き続き進めることで、充実した指導ができる。
- 意見3：積極的に資格や検定に挑戦する生徒が増えたことはとてもよいことである。
- 意見4：生徒一人一人の学力には差があると思うが、基礎学力の底上げと定着を意識して教育を行っているので、アンケート結果の評価もよいものになっているのではないかな。

③進路指導部について

- 意見1：製造業という選択だけでなく、他業種も含めた進路指導を行ってもよいのではないかな。
- 意見2：コロナ禍において理想的な指導はできていないかもしれないが、生徒一人一人に向き合った進路指導を今後も期待している。

④指導部（生徒指導・教育相談）について

- 意見1：いじめアンケートによる対応や、スクールカウンセラーの活用が活かされて安心した。
- 意見2：基本的な生活習慣や一般常識を踏まえ教育を徹底していることが素晴らしい。自己肯定の向上を目標としていることも支持できる。

⑤指導部（健康と安全）について

- 意見1：生活リズムなど基本的なことの指導をこのまま続けてほしい。
- 意見2：全日制同様、今後も感染対策をしっかりしていく必要がある。
- 意見3：電車内でのコロナ感染予防を徹底してほしい。
- 意見4：新型コロナについて、引き続き予防・啓発活動を維持してください。

⑥指導部（特別活動）について

- 意見1：生徒会中心に自主的に動ける生徒が増えてきているのはとても素敵なことである。時間制約も厳しい中、生徒にとってよい体験が増えてほしい。
- 意見2：工夫しながらできる限り行事等ができるとうよい。

⑦スクール・ポリシーについて

- 意見1：これなら子どもを預けてみたいと思えるものになっている。
- 意見2：生徒には自己有用感をもてるようになってほしい。
- 意見3：今後も引き続き実践し、更に魅力のある学校になることを期待している。
- 意見4：定時制の生徒は、働きながら学ぶことで早くに社会に触れているので「生きる」ということを人一倍考えることが多いと思う。このスクール・ポリシーであれば、学生としての基礎も両立できるようにしっかりと考えられている。

5 会議のまとめ

第3回学校運営協議会（書面会議）では、分掌の最終報告やアンケート（生徒および保護者）などを資料として、意見、提言を集約した。是非、その内容を精査し、今後の学校運営に役立てていきたい。また、各専門科で企業や地域の力を借りキャリア教育を行っているが、今後もより一層充実したものにしていきたい。本校教育活動に関しての理解とより一層の活動の充実への期待の一方で、新型コロナウイルスの影響で、経験不足の克服や実習設備の一層の充実、企業やOBの力をいかに有効活用するかという点などが今後の課題と

なる。

生徒自身が培ってきた能力を周りにしっかりとアピールできるよう、表現力や発信力を身につけ、将来地域や職場のリーダーとして活躍できるような生徒を育成していきたい。また、中学生や地域の方が、本校に興味や関心を持ってもらえるよう、様々な教育活動の情報発信をしていきたい。